

新型コロナウイルスについての正しい知識

「新型コロナウイルス感染症の症状かな」と思ったら

- まずは安静・体調管理・感染対策をして、翌日まで様子を見ましょう。
- 翌日も症状や熱が続くなら、
かかりつけの医師または発熱患者等受診相談センター(☎0120-540-004)に
電話で相談しましょう。
- ただし、「呼吸が苦しい」「ふらつく」などの場合は、
すぐにかかりつけの医師または
加賀市医療センター(救急外来☎72-1188)に**電話**しましょう。



新型コロナウイルス感染症の感染経路

一般的には、飛沫感染、接触感染により感染します。

飛沫感染 感染者のくしゃみ・咳・つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出され、他の人がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染することです。



接触感染 ウィルスに触れた手で口や鼻を触ることにより、粘膜から感染することです。新型コロナウイルスは、プラスチックの表面では最大72時間、ボール紙では最大24時間生存すると言われています。



新型コロナウイルス感染症の症状

- ・潜伏期間は1~14日(通常5~6日)です。
- ・主な症状は、発熱、咳、全身倦怠感等の風邪症状で、頭痛、下痢、結膜炎、嗅覚障害、味覚障害等の場合もあります。
- ・高齢者や基礎疾患(高血圧、糖尿病、虚血性心疾患、がん、透析、慢性呼吸器疾患等)のある方等は重症化しやすいと言われています。



各項目についてのお問い合わせは、
記事に書かれている担当部署までお願いします。

加賀市からのお知らせ

自分と大切な人を守るために、今一度徹底しましょう。

新型コロナウイルス感染予防対策

都市圏を中心に第3波が押し寄せてきています。クラスター感染に加え、最近では、家庭内での感染が増加傾向にあります。インフルエンザの流行などにも備え、基本的な感染予防対策を徹底し、感染を防ぎましょう。

改めて感染症予防対策を徹底しましょう

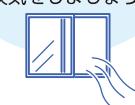
手洗い

外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。



換気

冬の間は暖房を使うため、家庭でも部屋を閉め切っていることが多いですが、定期的に窓やドアを開放するなど積極的に換気をしましょう。



マスク

マスクは鼻と口の両方を確実に覆い、隙間がないように着用しましょう。



消毒

家庭内でも、トイレや洗面台などをこまめに消毒・清掃することや、ドアノブ、スイッチ、リモコンなどの共用部分の消毒をしましょう。



詳しくはこちら
(内閣官房 HP)

感染のリスクが高まる「5つの場面」はできる限り避けるようにしましょう。

出典：内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策推進室

場面①

飲食を伴う
懇親会等



特に仕切りのある狭い空間での集まり

場面②

大人数や長時間に
およぶ飲食



忘年会や新年会などの会食の機会が多い季節ですので、

感染症のリスクを下げながら会食を楽しめるよう工夫しましょう。

- 飲酒する場合は、

- ①少人数・短時間で、
- ②なるべく普段一緒にいる人と、
- ③深酒、はしご酒などは控え、適度な酒量で
- 箸やコップは使いまわさず、一人ひとりで

- 席の配置は斜め向かいに

- 会話をするときはなるべくマスクを着用
- 換気が適切になされているなどを工夫し、ガイドラインを遵守したお店で
- 体調が悪い人は参加しない

インフルエンザとの同時流行に備えましょう

■インフルエンザ予防接種の助成

対象者

- ①接種日の年齢が65歳以上
- ②接種日の年齢が60~64歳で、心臓、腎臓、呼吸器系の機能の障がいやヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能などの内部障がいを有する人（身体障害者手帳1級程度）
- ③妊婦、乳幼児、小学生、中学3年生、高校3年生

接種期限

12月30日(水)まで

助成額

- ①② 全額助成（自己負担はありません）
- ③ 3,000円

接種方法

接種する指定医療機関（接種券・助成券に記載してあります）へ予約の上、接種券または助成券を持参してください

問 健康課 ☎72-7866



市独自のPCR検査

■PCR検査制度

加賀市では、行政検査や保険適用検査以外の独自検査として、唾液を用いたPCR検査を実施しています。

対象者

- 加賀市に住民登録がある人で、感染の不安を抱え、日常生活や就業上で支障をきたし、検査を希望する以下のいずれかに該当する無症状の人
- ①高齢者や、基礎疾患有する人で新型コロナウイルス感染症の高リスク者に該当する人
 - ②高齢者施設等に従事する人 など
 - ③市内の高齢者施設・障がい者施設に新たに入所する人 令和2年12月から制度拡充 など

自己負担額

1万円（被生活保護世帯の人および③は無料）

申込方法

健康課へ電話で申し込んでください



問 ①②健康課 ☎72-7866

- ③（高齢者施設）地域包括支援センター ☎72-8186
（障がい者施設）ふれあい福祉課 ☎72-7852
- ①②③以外でも不安な人は健康課までご相談ください

健康づくり策

■感染症予防パス

「感染症予防パス（手帳形式の感染チェックリスト）」を用いた感染予防指導を実施しています。継続して感染予防に取り組むことで、マスクなどの衛生用品を配布します。



録する活動量計（通常2,000円の購入費が必要）を無料でお渡しします。

対象者（「感染症予防パス」、「健康づくり、免疫力向上」とともに）

次のいずれかに該当する人

- ・75歳以上の加賀市民（施設入所者を除く）
- ・基礎疾患有する人で次の①～③の全てを満たす人
 - ① 19歳～74歳の加賀市民
 - ② 高血圧、糖尿病、虚血性心疾患、がん、透析、慢性呼吸器疾患等
 - ③ 内服をしている人

申込方法

市内のかかりつけ医（内科、耳鼻咽喉科）
または健康課にご相談ください



■健康づくり、免疫力向上 (KAGAタニタ健幸くらぶ)

ウォーキングを通じた健康づくりを促進します。
KAGAタニタ健幸くらぶに参加し、月平均歩数が1日あたり6,000歩以上の場合は、衛生用品購入支援費として月500円を助成します。また、歩数などを記

加賀市独自の新型コロナウイルスへの感染予防対策



やえたて 加賀市の八重の盾

緊急強固策を策定しました

■飲食事業所等への感染予防キャンペーン

「5つの場面」での感染防止や「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」の徹底を求めるためのチラシ等を配布します。また、感染防止策の徹底・習慣づけのため、マスクを事業所に配布します。

問 防災対策課 ☎72-7891

■PCR検査体制の強化

加賀市医師会の会員医師15名が交代で、医療センターからの応援依頼に基づき、医療センターへ出向いて、検査の応援をすることで検査体制を強化します。



問 加賀市医療センター ☎72-1188

■感染予防対策の周知徹底

家庭内での感染防止策の徹底やインフルエンザ予防接種の促進などの重要な情報を、広報かが臨時号や市ホームページ、防災メール、ケーブルテレビ、SNSを使って、迅速に発信します。

問 政策推進課 ☎72-7802

■クラスター予防対策

小・中学校のすべての児童・生徒への携帯型消毒液を配布し、学校内外での子どもたちの感染予防を図ります。

問 学校指導課 ☎72-7975



3温泉の総湯など市内施設の混雑状況を見ることができます。



混雑状況はこちら



事業者のみなさまへ
業種別の感染拡大防止ガイドライン等を基に、改めて感染症予防対策の徹底をお願いします。

